

心の風景

175



クレマチス



丈夫なつるを持つことから別名をテッセン（鉄線）、「つる性植物の女王」とも呼ばれます。強靱なイメージですが、池のほとりで噴水を見つめるように咲く花姿は、別名とは裏腹にはかなげな風情です。

（瀬田・花フェスタ記念公園）



表紙の人

佐藤喜久子さん

（広見公民館アトリエにて）

県で広まった寄せ植え華道。その協会で正師範の資格を持つ佐藤さん。三河焼のテラコッタに秋の里山をイメージした作品を仕上げます。

広見公民館では年4回、寄せ植え教室の講師を務めます。「寄せ植えは花だけでなく、色や形に特長のある宿根のリーフプランツを使用することで、季節の移ろいを楽しむことができます」と佐藤さん。気さくな人柄と分かりやすい指導で人気の講座になっています。

花フェスタ記念公園で花卉販売を担当したことが、始めるきっかけになりました。花の名をメモしたノートは30冊を超えるほど。職場の専門家に教わることもでき、豊富な知識と高い技法が身に付けられました。

「花を通してたくさんのお友達ができ、おかげで人生が楽しくなりました」と出会いに感謝。仲間との勉強会や作品発表会などにも積極的に参加しています。最近では、ディスプレイや庭作りにも取り組み、次の作品づくりに向け意欲的な毎日を送ります。

広報かに No.652 2009年9月1日号

編集・発行／可児市役所 〒509-0292 岐阜県可児市広見一丁目1番地

☎(0574) 621111 FAX (0574) 610345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 102,305人(男/50,769人 女/51,536人) 世帯数 38,361世帯(8月1日現在)
(前月より128人減・12世帯増、昨年同月より1,077人減・14世帯減)



広報かには再生紙を使用しています。
大豆油インキで印刷されています。